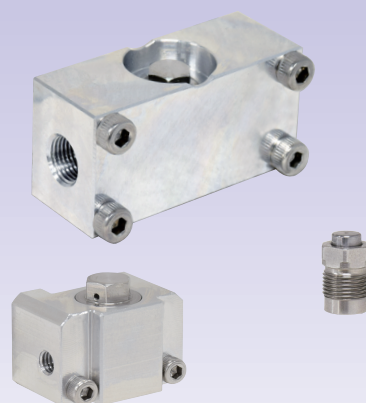


Safety Push Valve

セーフティプッシュバルブ

落下防止バルブ

Model SWRA



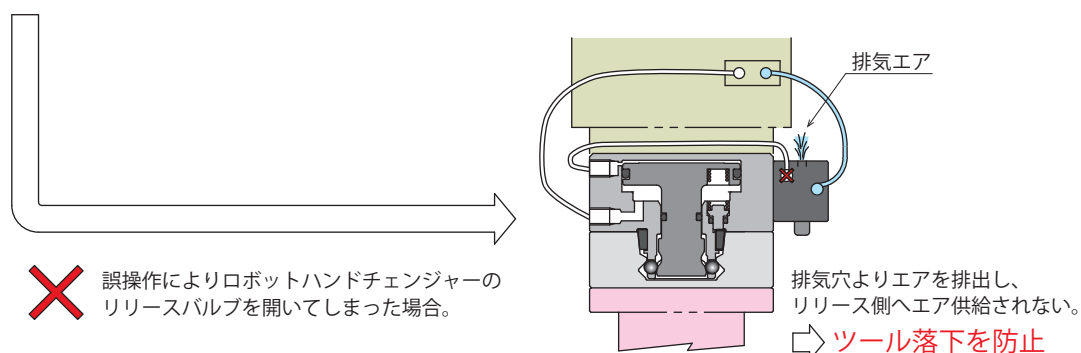
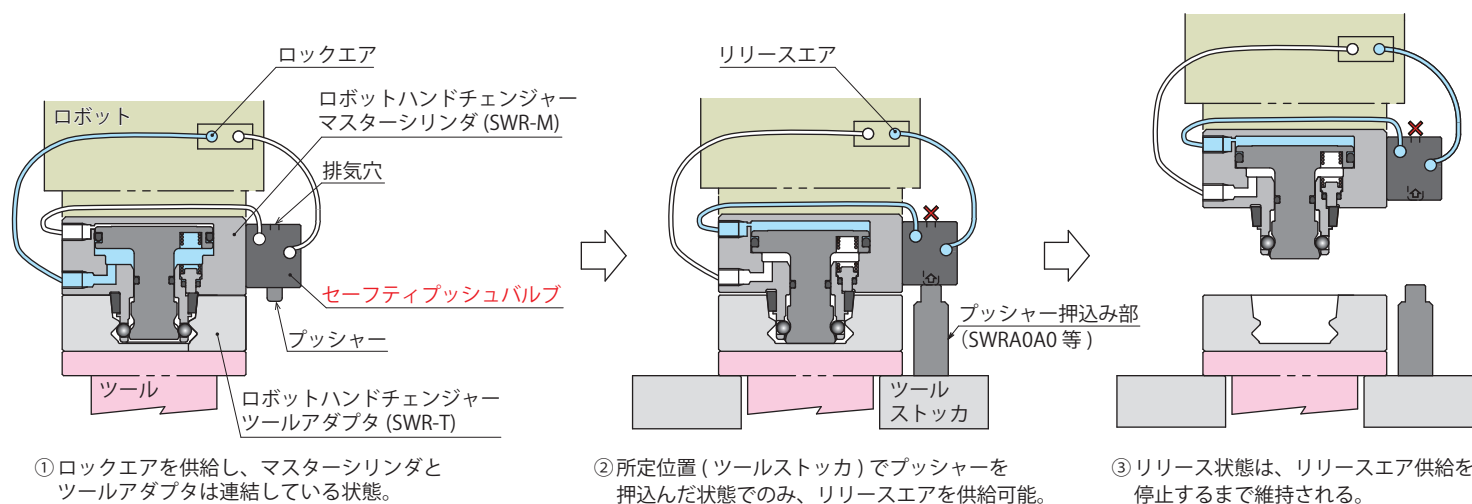
ロボットティーチング時のツール落下を防止

コスメックのロボットハンドチェンジャー Model SWR に直接取付けて、バルブ誤操作によるツール落下を防止するアクセサリです。

PAT.P.

バルブ誤操作によるツール落下を防止！

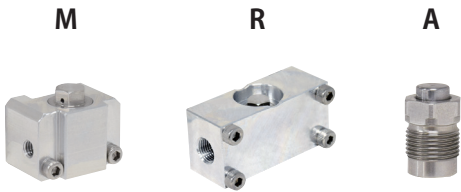
ロボットハンドチェンジャー (SWR) のリリース動作を、所定位置 (ツールストック) のみでできるように制限するバルブです。ロボットティーチング時の、バルブ誤操作によるツール落下のポカヨケ対策に最適です。



●形式表示

SWRA0 0

- M** : ポートM5 ネジ
R : ポート Rc ネジ
A : プッシャー押込み用
 アクセサリ



●仕様

形式	SWRA0M0	SWRA0R0
使用圧力	MPa	0.35~0.5
耐圧	MPa	0.75
最小通路面積	mm ²	0.8
プッシャーストローク	mm	2
プッシャー押力	N	5
使用温度	℃	0~70
使用流体	ドライエア	
質量	g	30 60

●対応形式

ロボットハンドチェンジャー形式	セーフティプッシュバルブ形式
SWR0070 - M□	SWRA0M0
SWR0120 - M□	
SWR0250 - M□	
SWR0500 - M□	
SWR0750 - M□	SWRA0R0
SWR1200 - MAF	
SWR2300 - MAF	

位置決め + クランプ
位置決め
ハンド・クランプ
サポート
バルブ・カブラ
電動製品 搬送製品
注意事項・その他

ロボット
 ハンドチェンジャー
 SWR
 3kg ~ 360kg可搬
 SWR0010
 0.5kg ~ 1kg可搬

変換プレート
 SWRZ

セーフティプッシュバルブ
 (落下防止バルブ)

SWRA

マニュアルロボット
 ハンドチェンジャー

SXR

ロボット
 ハンドチェンジャー

SWL

クイック
 チャックチェンジャー

SXQ

小型
 ロケットクランプ

SWQ

エア
 ロケットクランプ

SWT

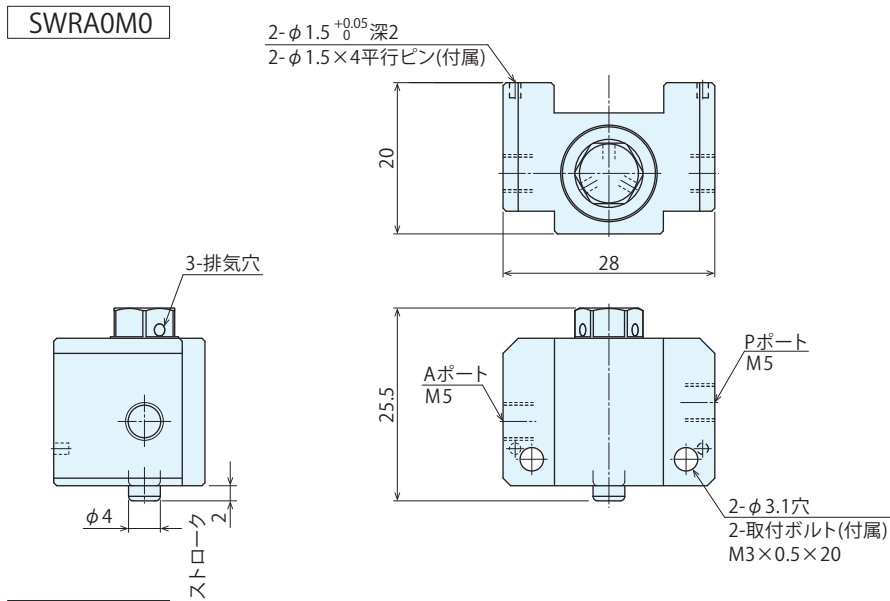
ハイパワーエア
 パレットクランプ

WVS

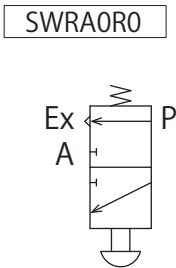
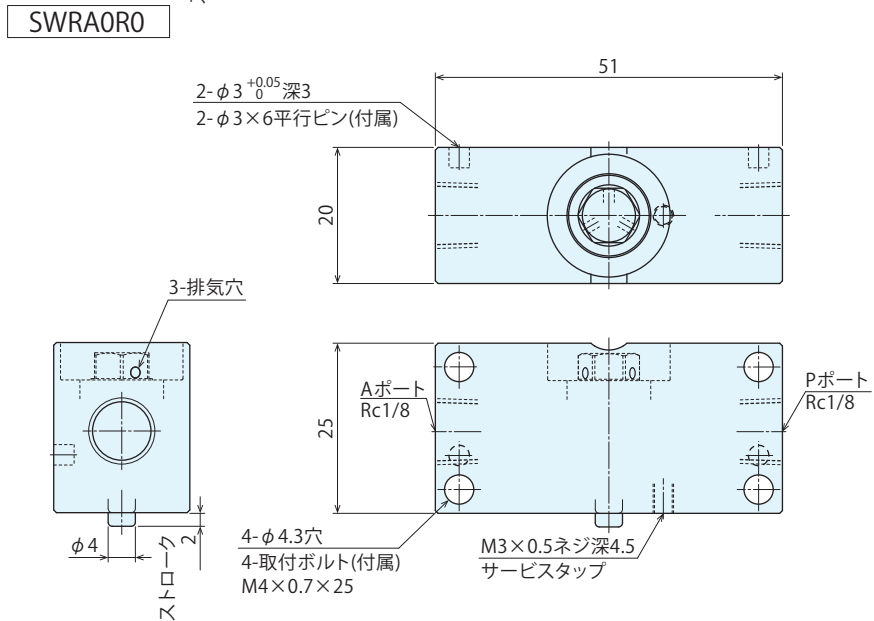
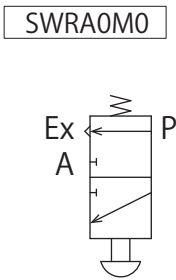
FA
 パレットクランプ

WVG

●外形寸法：セーフティプッシュバルブ

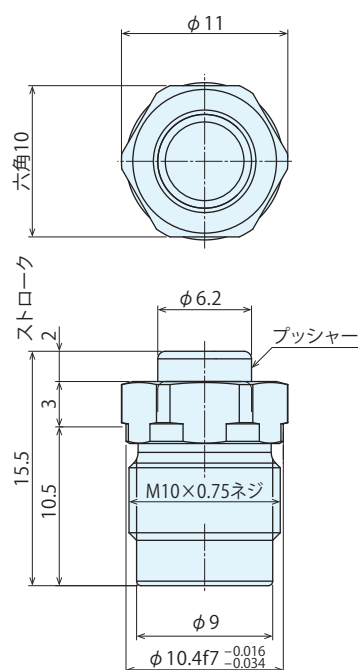


●回路記号



●外形寸法：プッシャー押込みアクセサリ

SWRA0A0



●仕様

形式	SWRA0A0	
プッシャーストローク	mm	2
プッシャー押力	N	15
使用温度	℃	0~70
質量	g	6.3

注意事項

1. 本図はプッシャー飛出し状態を示します。
2. セーフティプッシュバルブはプッシャー飛出し時、Pポートにエアを供給すると排気穴よりエアが排出されます。プッシャー押込み時のみ、Aポートにエアが流れます。(排気穴よりエアは排出されません。)
3. 初回動作時はプッシャーを手動で押込み、リリース状態でご使用ください。
4. プッシャー押込み部はSWRのリフト量を考慮して設計してください。
5. プッシャー押込み部は上下に揺動する構造を推奨します。(ティーチング作業やプッシャー押込み部の設計が容易になります。)

MEMO

位置決め + クランプ
位置決め
ハンド・クランプ
サポート
バルブ・カブラ
電動製品 搬送製品
注意事項・その他

ロボット ハンドチェンジャー
SWR 3kg ~ 360kg可搬
SWR0010 0.5kg ~ 1kg可搬

変換プレート
SWRZ

セーフティッシュバルブ (落下防止バルブ)
SWRA

マニユアルロボット ハンドチェンジャー
SXR

ロボット ハンドチェンジャー
SWL

クイック チャックチェンジャー
SXQ

小型 ロケットクランプ
SWQ

エア ロケットクランプ
SWT

ハイパワーエア パレットクランプ
WVS

FA パレットクランプ
WVG

● 注意事項

● 取扱い上の注意事項

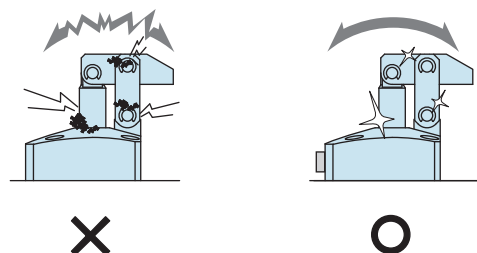
- 1) 十分な知識と経験を持った人が取扱ってください。
- 油空圧機器を使用した機械・装置の取扱い、メンテナンス等は、十分な知識と経験を持った人が行ってください。
- 2) 安全を確保するまでは、機器の取扱い、取外しを絶対に行わないでください。
 - ① 機械・装置の点検や整備は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置等がなされていることを確認してから行ってください。
 - ② 機器を取外すときは、上述の安全処置がとられていることの確認を行い、圧力源や電源を遮断し、油圧・エア回路中に圧力が無くなったことを確認してから行ってください。
 - ③ 運転停止直後の機器の取外しは、機器の温度が上がっている場合がありますので、温度が下がってから行ってください。
 - ④ 機械・装置を再起動する場合は、ボルトや各部の異常がないか確認した後に行ってください。
- 3) クランプ（シリンダ）動作中は、クランプ（シリンダ）に触れないでください。手を挟まれ、けがの原因になります。



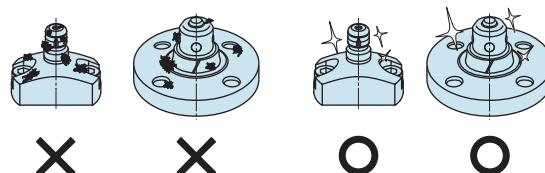
- 4) 万一、ワークが脱落する危険に備え、ワーク搬送時には周辺に人がいない等、安全を確保してください。
- 5) 分解や改造はしないでください。
 - 分解や改造をされますと、保証期間内であっても保証ができなくなります。

● 保守・点検

- 1) 機器の取外しと圧力源の遮断
 - 機器を取外す時は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置等がなされていることを確認し、圧力源や電源を遮断して油圧・エア回路中に圧力が無くなったことを確認した後に行ってください。
 - 再起動する場合は、ボルトや各部の異常が無いか確認した後に行ってください。
- 2) ピストンロッド、プランジャ周りは定期的に清掃してください。
 - 表面に汚れが固着したまま使用すると、パッキン・シール等を傷付け、動作不良や油・エア漏れの原因となります。



- 3) 位置決め機器（SWQ/SWT/SWP/VRA/VRC/VX/VXE/VXF/WVS/WVG/VWH/VWM/VWK）の各基準面（テーパ基準面や着座面）は定期的に清掃してください。
 - 位置決め機器（VRA/VRC/VX/VXE/VXFを除く、SWRはエアブローポート付きの場合のみ）にはクリーニング機構（エアブロー機構）があり、異物や液体の除去を行うことができます。但し、固着した異物や粘性のある液体等除去できない場合がありますので、ワーク・パレット装着時は異物が無いことを確認して装着してください。
 - 汚れが固着したまま使用すると、位置決め精度不良や動作不良、エア漏れ・油漏れの原因になります。



- 4) 配管・取付ボルト・ナット・止め輪・シリンダ等に緩みがないか定期的に増締め点検を行ってください。
- 5) 作動油に劣化がないか確認してください。
- 6) 動作はスムーズで異音等がないか確認してください。
 - 特に、長期間放置した後、再起動する場合は正しく動作することを確認してください。
- 7) 製品を保管する場合は、直射日光・水分等から保護して冷暗所にて行ってください。
- 8) オーバーホール・修理は当社にお申しつけください。

● 保証

1) 保証期間

- 製品の保証期間は、当社工場出荷後 1 年半、または使用開始後 1 年のうち短い方が適用されます。

2) 保証範囲

- 保証期間中に当社の責任によって故障や不適合を生じた場合は、その機器の故障部分の交換または、修理を当社の責任で行います。ただし、次の項目に該当するような製品の管理にかかわる故障などは、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

- ① 決められた保守・点検が行われていない場合。
- ② 使用者側の判断により、不適合状態のまま使用され、これに起因する故障などの場合。
- ③ 使用者側の不適切な使用や取扱いによる場合。
(第三者の不当行為による破損なども含みます。)
- ④ 故障の原因が当社製品以外の事由による場合。
- ⑤ 当社が行った以外の改造や修理、また当社が了承・確認していない改造や修理に起因する場合。
- ⑥ その他、天災や災害に起因し、当社の責任でない場合。
- ⑦ 消耗や劣化に起因する部品費用または交換費用
(ゴム・プラスチック・シール材および一部の電装品など)

なお、製品の故障によって誘発される損害は、保証の対象範囲から除外させていただきます。

位置決め + クランプ
位置決め
ハンド・クランプ
サポート
バルブ・カブラ
電動製品 搬送製品
注意事項・その他

注意事項
取扱い上の注意事項
保守・点検
保証

表記改定のお知らせ

会社案内
会社概要
取扱商品
沿革

索引
形式検索

営業拠点
